



—校長室だより— 第4号

“Think Globally, Act Locally”

令和6年9月4日(水)発行

<https://www.kurashiki-oky.ed.jp/school/sho-j/index.html>

○ 猛暑の中、庄中生の頑張り。お疲れさま。2学期頑張っていこう。

昨年の夏休み明けの庄中だよりを見てみると、「今年の夏は例年以上の猛暑でした。」という書き出しでした。今年の夏は、昨年度の夏よりとても暑く感じました。毎年、暑さが更新されていくような……。そのような日中の炎天下で活動するのは熱中症のリスクもあり、大変だったと思います。各部でできるだけ午前中に活動したり、休憩の回数を増やしたり等、様々な対策を行いました。

この夏、庄中生が様々なところで頑張っていました。

県大会では女子ソフトテニス部が団体戦に出場し、2回戦で敗れましたが、よく粘りました。女子ソフトテニス部個人では荻原・岩崎組が県ベスト16に進出しました。陸上競技部では2年男子100mで谷さんが県2位、吹奏楽部は県吹奏楽コンクール予選大会中学生A部門に出場し惜しくも県大会出場を逃しましたが、3年連続金賞を受賞しました。卓球男子個人では1年村本さんが2回戦に進出しました。

中国大会では岡山県岡山市で行われた陸上競技2年男子100mで谷さんが3位になりました。また、鳥取県米子市で行われた水泳女子400mメドレーリレーに松原・板谷・山田・田谷チームが出場し、4位入賞しました。

市の夏季大会等では野球部が全国中学校少年野球大会県予選に出場し、準決勝に進出し、県大会出場を決めました。陸上競技部では、男子100mで2年谷さんが1位、男子4×100mRで斎藤・谷・大内・板谷組が3位になりました。卓球男子個人では1年村本さんが3位になりました。他にも3年生と一緒にいる最後の大会を終えた部や、新チームになって初めての大会を迎えた部もあり、最後まで頑張りました。

校外の弁論大会では、倉敷市中学生弁論大会に3年尾崎さんが出場し銅賞を受賞、少年の主張岡山県大会に3年後藤さんが出場し優良賞を受賞しました。

また、生徒会執行部の3年二川さんと2年堀水さんが倉敷市他9市町の児童・生徒が集まる高梁川流域こどもサミットに参加し、司会を担当し、生徒会執行部が作成した庄学区の遺跡等の地図を発表しました。

倉敷市自然の家で行われたイングリッシュキャンプには3年生9名が参加し、市内のNETの先生や他校の生徒と英語を用いて交流しました。このイングリッシュキャンプで使用したTシャツのデザインコンテストで1年犬飼さんの作品が最優秀賞となり、キャンプ参加者は犬飼さんがデザインしたTシャツを着て、活動しました。

多くの3年生や一部の2年生は高校のオープンスクールに参加しました。高校へのイメージがふくらんだ人もいたのではないのでしょうか。3年生でまだ参加できていない人は秋にもありますので、参加してみましよう。



夏のボランティアに参加した人も貴重な体験をしました。中でもサンライフ倉敷の方から、「ボランティアの生徒さんがすごく配慮ができて素晴らしかった。」とお褒めの言葉をいただき、うれしく思いました。夏の学習相談に参加した人もお疲れさまでした。他にもいろんなところで活躍していた人がいたことと思います。

さて、夏休みも終わり様々な行事が控える2学期が始まりました。まだまだ暑いですが、皆さんにとって充実した実りの秋になりますよう、クラスの友達と協力しながら取り組みましょう。



○ 廃品回収 Protect Our Future. ご協力ありがとうございました。

8/24(土)7時~8時に廃品回収を行いました。1学期夏休み前に、生徒会執行部からの呼びかけで始まった「廃品回収 Protect Our Future.」。廃品回収当日はアルミ缶や段ボール、新聞紙、雑誌等の仕分けを、生徒会執行部の皆さんと陸上競技部の皆さんが協力して行いました。当日朝の7時頃はもう



とても暑くて、しかも多くの部が夏季大会などに出発していましたが、廃品を自家用車で持ってきていただいたり、登校時に運んできたりして、多く集まりました。廃品で得た利益は生徒会活動に使います。皆さんご協力ありがとうございました。



○ 7月に講演を2回(「心と命の講演会」「コミュニケーションスキルアップ術」)聴きました。

皆さんは7月に2回講演を聴く機会がありました。どちらも皆さんに是非聴いてもらいたい内容でした。

7/10(水)に行われた「心と命の講演会」では、大阪教育大学附属池田小学校の事件で娘さんを失った犯罪被害者でグリーンパートナー歩み代表の本郷由美子先生を当日東京からお招きして貴重なお話を聴きました。生徒の皆さんはいつも聞く態度はよいのですが、いつもにも増して非常に真剣な面持ちで話を聴いていました。本郷先生が言われた「人を傷つけるのも人、人を救うのも人。」等の言葉に感銘を受けた人が何人もいました。

また、7/16(火)に行われたPTA人権教育研修会では稲田尚久先生(いなっち先生)のお話で、コミュニケーションスキルアップ術について楽しく学びました。過去を否定するのではなく、価値のあるものとして位置づけていきましょう、自分も他人も「ダメ出しよりヨイ出し」でいきましょう、と生徒の皆さんを勇気づけていただきました。生徒の皆さん、思い出しましたか。



【ある日のできごと】

給食場でその日はパンの日だったかな?パンのケースを取りに来た2年生の男子がマスクの上から手で押さえていたので、どうしたのか尋ねるとマスクのひもが片方切れたので、手で押さえていた、とのこと。マスクを押さえたまま持っていこうとしたら、それを見た3年生の女子が追いかけて、2年生の男子に新しいマスクを渡していた。その女子に「やさしいなあ。」と声をかけると、「たまたま持っていたから。」と返してくれた。あまりにも自然な動きにすごい人だな、と感心すると同時に、こんなことができる庄中生を誇らしく思えました。